

令和6年度 第1回さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会次第

日時：令和6年8月28日(水) 15時00分
会場：青少年宇宙科学館 団体拠室

1 委嘱状及び任命書の交付

2 教育委員会あいさつ

3 開 会

4 議 事

(1) 令和6年度 事業計画について

(2) 令和6年度 事業の進捗状況について

(3) その他

5 閉 会

令和6年度 さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会 委員名簿

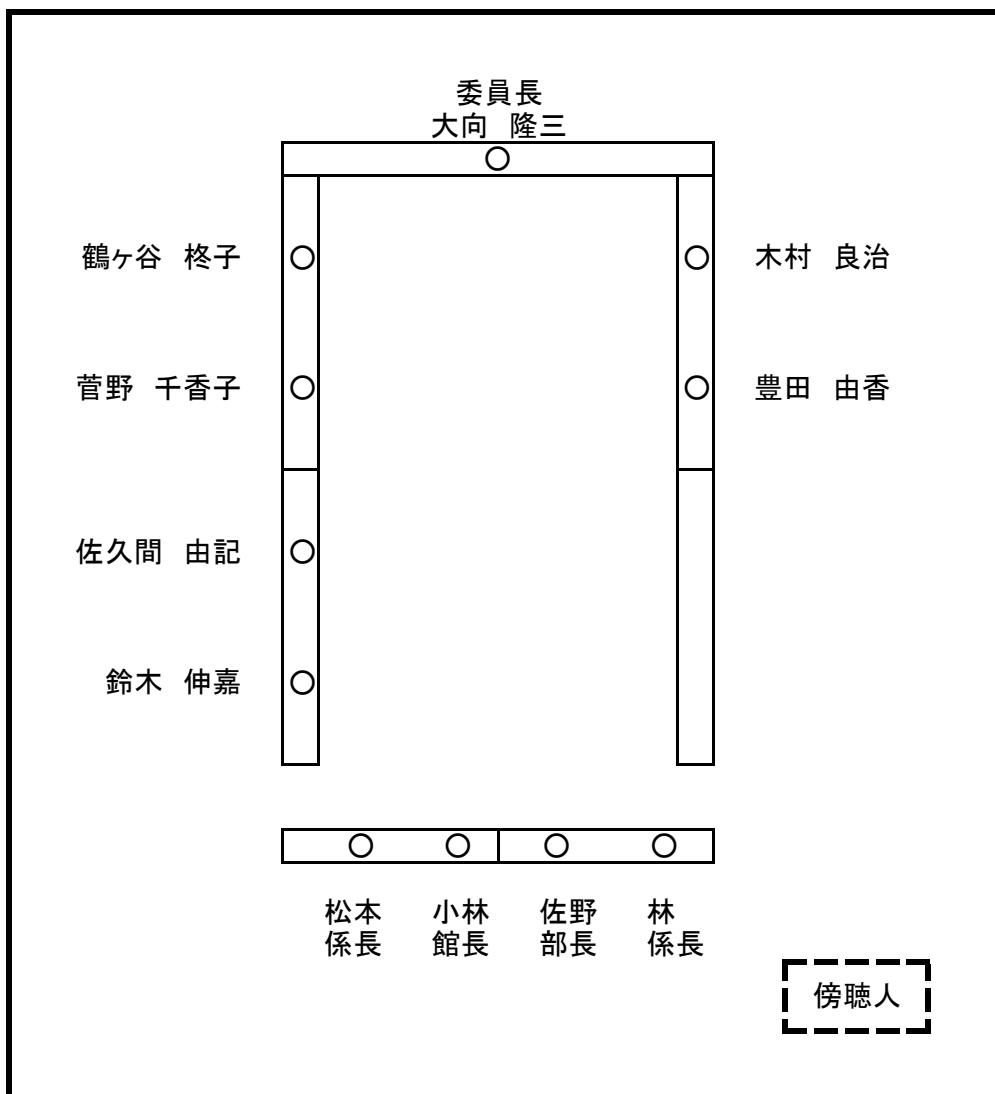
| | | 氏名 | 職名・所属団体等 |
|-----|---|----------------------|----------------------------------|
| 委員長 | | オオムカイ リュウゾウ 大向 隆三 | 埼玉大学教授 |
| 委員 | 1 | ツルガヤ トウコ 鶴ヶ谷 栄子 | 浦和大学専任講師 |
| | 2 | スガノ チカコ 菅野 千香子 | さいたま市P T A協議会 |
| | 3 | サクマ ユキ 佐久間 由記 | 青少年育成さいたま市民会議 ※1 |
| | 4 | スズキ ハシシ 鈴木 伸嘉 | 公募委員 |
| | 5 | キムラ リョウジ 木村 良治 | 公募委員 |
| | 6 | アエバ マスワ 饗庭 加和 | さいたま市私立幼稚園協会 |
| | 7 | トヨダ ユカ 豊田 由香 | さいたま市立小学校校長会 (さいたま市立西原小学校長) |
| | 8 | スズキ マユミ 鈴木 真由美 | さいたま市立中学校長会 (さいたま市立美園南中学校長) |
| | 9 | ネギシ キミカズ 根岸 君和 | さいたま市立高等学校長会 (さいたま市立大宮北高等学校長) |

任期 令和6年7月1日から令和8年6月30日まで。

※1：佐久間委員の任期は、令和5年7月1日から令和7年6月30日まで。

さいたま市青少年宇宙科学館運営委員会 座席表

日時:令和6年8月28日(水)
15時00分~
会場:団体拠室



令和6年度 さいたま市青少年宇宙科学館

第1回 運営委員会



◆◆◆ 次 第 ◆◆◆

- 1 開会のことば
- 2 あいさつ
- 3 議事
 - (1) 令和6年度事業計画について
 - (2) 令和6年度事業進捗状況について
- 4 閉会のことば

令和6年8月28日(水) 15時00分 開会

目次

| | | |
|-----|-----------------|----|
| 1 | 運営基本方針 | 3 |
| 2 | 組織 | 4 |
| 3 | 令和6年度の主な事業計画 | 5 |
| 4 | 施設・設備等の事業計画 | 8 |
| 5 | 事業の進捗状況 | 9 |
| (1) | 展示事業 | 12 |
| (2) | プラネタリウム投影事業 | 17 |
| (3) | 「宇宙のまち さいたま」事業 | 20 |
| (4) | 教室事業 | 25 |
| (5) | 学校等支援事業 | 27 |
| 6 | 統計 | 30 |
| 7 | 広報活動概要 (報道発表含む) | 33 |

1 運営基本方針

- ・青少年をはじめ、市民に親しまれる事業を通して、宇宙や科学に対する興味・関心を高める。
- ・学校教育との連携を深め、科学的な思考や学習意欲を高める。
- ・展示並びに普及事業等を通して、青少年の健全な育成を図る。

来館者に『夢』や『希望』をはぐくみ、
来て良かった、また来たいと
思っていただけるような科学館

3

2 組織

館長

管理
係長

管理係

主査・会計年度任用職員・委託職員
(1名) (5名) (24名)

- ・科学館の管理及び運営に関するこ
- ・科学館の利用に関するこ
- ・科学館の庶務に関するこ
- ・科学館の予算、決算、契約に関するこ

事業係

主任指導主事兼係長・主任指導主事・指導主事・専門幹・
(1名) (2名) (4名) (1名)
会計年度任用職員(科学指導員)
(3名)

- ・事業の企画、運営及び指導
- ・各種教室、講座等の開催
- ・科学に関する資料収集、整理、展示

4

3 令和6年度の主な事業計画

「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクトの推進

○「宇宙のまち さいたま」フォーラム開催

最新の科学技術や有人宇宙開発を専門とする方を招いた講演会や宇宙や科学を題材にしたワークショップの実施

5

3 令和6年度の主な事業計画

○展示事業

「恐竜展～大迫力のティラノサウルス・ワールド2024～」

「忍者のわんぱく修行展」他

○プラネタリウム投影事業

- ・一般投影「ちびまる子ちゃん」、「MMX」他3番組
- ・特別投影「プラネタリウム de 読み聞かせ」
「はじめてのプラネタリウム」
「熟睡プラ寝たリウム in さいたま」
- ・学習投影　・七夕投影　・幼児投影

○若田宇宙飛行士関連事業

- ・若田宇宙飛行士アカデミー
- ・若田名誉館長杯ローバーロボット大会2024
- ・高校生ロケット大会2024

6

○普及事業

- ・天体観望会、自然観察教室などの教室事業
- ・館内イベント(定例ワークショップやサイエンスショー等)

○学校等支援事業

- ・スクール・サポート・サイエンス事業
(出前授業、出前天体観望会)
- ・サイエンスフェスティバル(ワークショップ)
(動画コンテスト)
- ・中高生等による科学館ボランティア

○その他

- ・さいたま市生涯学習「学びのネットワーク」
- ・さいたま市から「体験の風をおこそう」運動

7

4 施設・設備面等の事業計画

○プラネタリウム座席の修繕

○2階宇宙広場内 「インターラクティブコンテンツ」の新設

※ (ソユーズ宇宙船の撤去)

8

5 事業の進捗状況

9

『宇宙のまち さいたま』教育プロジェクト

『宇宙のまち』
さいたま

『宇宙のまち さいたま』

「宇宙時代をたくましく生き、未来を創造する人材」を育成するため、
「宇宙や科学技術への夢や希望をはぐくむ教育」の推進

令和6年度の計画

●5周年を迎える「宇宙のまち さいたま」記念フォーラムの開催

【講演会】 11月16日(土)青少年宇宙科学館 青少年ホール

- ・講師による講演 (講師:JAXA職員 秋月 祐樹)
- ・令和6年度スペースコース受講者のプレゼンテーション

【ワークショップ】 11月17日(日)青少年宇宙科学館

- ・ボランティア団体、高校、大学によるワークショップ

【漫画会館との連携】

●「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクトの推進

10

(1)展示事業

令和6年度企画展一覧

R6.7.31現在

| | 企画展名 | 期間 | 概要 | 期間中 来館者数 |
|-----|----------------------------------|---------------------|--|-----------------------|
| I | ワクワクランド 2024 | R6.4.1～ R6.5.6 | パズル、プログラミングロボット等を体験できる展示。 | 11,343 人 |
| II | 大迫力のティラノ サウルス・ワール ド2024 | R6.5.18～ R6.7.7 | ティラノサウルスの進化に迫る企画展。化石や生体復元、全身骨格の模型を展示。 | 24,117 人 |
| III | 夏休みこども科学 館まつり(忍者の わんぱく修行展) | R6.7.20～ R6.9.29 | 忍者の修行体験やデジタル忍者ゲーム等の体験展示や忍者の道具や解説の展示。 | 10,137 人 (7月末日) |
| IV | ダンボール宇宙 遊園地 | R6.10.12～ R7.1.5 | プラネタリウムの歴史などの解説パネルや投影機器の展示。 | |
| V | 作品展 宇宙の日作品展 星景写真展 | R7.1.11～ R7.3.9 | JAXAの宇宙の日作文絵画コンテストの作品の展示。当館職員星景写真や体験の風参加者の星景写真の展示。 | |

11

企画展 I『ワクワクランド2024』

令和6年4月2日(火)～令和6年5月6日(月)



パズル



プログラミングロボット

展示の様子

12

企画展Ⅱ 『大迫力のティラノサウルス・ワールド2024』

令和6年5月18日(土)～令和6年7月7日(日)



骨格標本の展示 展示物解説ツアー



恐竜講演会



恐竜ペーパークラフト

13

企画展Ⅲ『夏休みこども科学館まつり』

令和6年7月23日(火)～令和6年8月12日(月・祝)

ワクワクワークショップ



【製作物】

- ・オイルモーション
- ・蛍光スライム
- ・偏光キーholder

ワクワクサイエンスショー 夏休み自由研究スペシャル



博物館実習生による
サイエンスショー

14

企画展Ⅲ『夏休みこども科学館まつり』

令和6年7月20日(土)～令和6年9月29日(日)

忍者のわんぱく修行展



15

(2) プラネタリウム投影事業

一般投影

R6.7.31現在

| 番組名 | 投影期間 | 投影予定回数(回) | 総入場者数(人) |
|----------|------------------------------------|-----------|----------|
| ちびまる子ちゃん | R6.4.2～R6.8.25 R7.2.1～R7.3.30 | 154 | 4,993 |
| ダイナソー | R6.4.2～R6.9.29 R6.12.25～R7.1.26 | 132 | 4,652 |
| MMX | R6.4.2～R7.3.30 | 100 | 1,217 |
| すみっコぐらし | R6.7.20～R7.3.30 | 171 | 2,333 |
| ノンタン | R6.10.5～R7.3.30 | 107 | — |
| 星宇宙散歩 | R6.4.13～R7.3.15 | 30 | 354 |

特別投影

| 番組名 | 実施日(予定) |
|-------------------|----------|
| はじめてのプラネタリウム | 毎月第1日曜 |
| 熟睡プラ寝たリウム in さいたま | R6.11.23 |
| プラネタリウムde読み聞かせ | R7.1.26 |



16

学習投影

★全ての市立小学校4年生、中学校・中等教育学校3年生、特別支援学校の児童生徒を対象とした「プラネタリウムを活用した学習利用」(政令指定都市では唯一)

○さいたま市オリジナルの「プラネタリウム学習番組」視聴

○今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説)

○希望小学校による体験学習の実施(サイエンスショーと館内見学)

○希望中学校による参加型授業の実施

小学4年生



中学3年生



R6.7.31現在

実施期間

学校数(実施済)

総入場者数(人)

| | | | |
|---------|--------------------------------|---------|-------|
| 小学校第4学年 | R6.5.8～R6.12.6 | 104(50) | 5,858 |
| 中学校第3学年 | R6.9.3～R6.11.29 | 58(-) | — |
| 特別支援学校 | R6.9.19・10.11 R6.11.13・12.4 | 2(-) | — |

17

幼児投影

★市内の幼稚園・保育園の園児を対象とした投影

●幼児向け番組

『キラキラ森のなかまたち～まほうのモーフくん～』

●今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説)

実施期間:令和7年1月～3月

七夕投影

★市内の幼稚園・保育園の園児を対象とした七夕にまつわる投影

●幼児向けの星空解説
(七夕の話題を含む)



実施日 参加園数(園) 投影回数 園児(人) 引率等(人)

| | | | | |
|----------|----|---|-----|----|
| 令和6年7月4日 | 10 | 2 | 298 | 53 |
| 令和6年7月5日 | 10 | 2 | 280 | 65 |

18

(3)「宇宙のまち さいたま」事業 若田宇宙飛行士アカデミー スペースコース

★全8日間のプログラムを再編成。
JAXA筑波宇宙センターへの見学も加わりました。

開講式



実験



体験



●応募者 42人 受講者24人 (応募倍率1.75倍)

●内 容

- 元JAXA職員による講義
(佐賀県立宇宙科学館元館長・埼玉工業大学名誉教授 等)
- 宇宙開発分野で躍進する企業の方の講義とプログラミング体験
- ディスカッションを通して考えを深め合い、発信するプログラム
- JAXA筑波宇宙センター等への見学

19

若田宇宙飛行士アカデミースペースコース

★最先端の科学技術をもつ大学・企業・団体と
連携したプログラム

講義



発表



●内 容

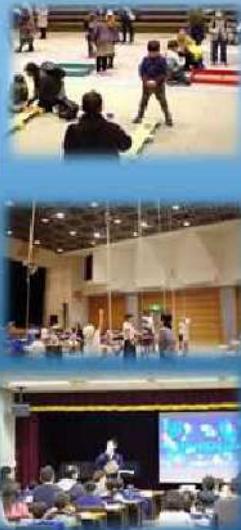
- 大学との連携によるハイブリッド・ロケットの組み立て・発射実験
- 最先端の宇宙開発に携わる企業の方の講義
(鹿島建設株式会社)
- 新たな知識を得てディスカッションを通してお互いの考えを深める。
- 「宇宙のまち さいたま」フォーラムにてプレゼンテーション発表

20

③若田宇宙飛行士アカデミー ロボットコース

★発達段階に応じ、全ての学年を対象としたロボット教室
低学年(小1～小3)を対象としたロボットコースディスカバリーと
高学年(小4～中3)を対象としたロボットコースチャレンジに整理した。

| ロボットコースディスカバリー | 対象・定員 | 回数 |
|-----------------|--------------|----|
| ロボットミッション1・2・3 | 小1～小3 の親子18組 | 2 |
| かべつたいロボットを作ろう | 小1～小3 の親子20組 | 2 |
| プログラミングロボットで遊ぼう | 小1～小3 の親子10組 | 2 |



| ロボットコースチャレンジ | 対象・定員 | 回数 |
|-------------------|-----------|----|
| スカベンジャー・ロボットを作ろう | 小4～中3 20人 | 1 |
| プチロボを作ろう | 小4～中3 8人 | 2 |
| 宇宙エレベーター・ロボットを作ろう | 小4～中3 18人 | 2 |

21

④若田名誉館長杯ローバーロボット大会2024



8月18日(日)
実施

小学生の部 7チーム
中学生の部 19チーム

⑤コズミックカレッジ

| | 実施予定日 | 実験内容 |
|---------|---------------------------|----------------------|
| キッズコース | 令和6年9月16日(月・祝) 宇宙劇場会場 | ○星砂を探そう ○バルーンロケット |
| ジュニアコース | 令和7年3月2日(日) 青少年宇宙科学館会場 | ○簡易真空実験 ○空力翼艇 |



22

⑥高校生ロケット大会

★ロケットの仕組みの学習、モデルロケットの製作、試射、記録会を実施



モデルロケットの製作や試射の様子

令和6年10月20日(日)実施予定

23

(4)教室事業

①魅力ある教室事業



天体観望会

| 事業名 | 年間予定回数 (回) |
|------------|---------------|
| 天体観望会 | 12 |
| 土曜ワークショップ | 50 |
| 特別サイエンスショー | 4 |



ワークショップ



特別サイエンスショー

24

②その他教室事業一覧

※R6.7.31現在

| 事業名 | 対象・定員 | 年間予定回数(回) |
|---------------------|-----------------|-----------|
| 科学実験教室 | 小3～中学生・16～25人 | 4 |
| 科学工作教室 | 小学～中学生・12～24人 | 6 |
| 自然観察教室 | 小学生以上・30人 | 3 |
| 顕微鏡教室 | 小3～中学生・16人 | 4 |
| 天文宇宙教室 | 小4年生以上・8人 | 4 |
| 昆虫博士教室 | 小学3年生以上・10～200人 | 6 |
| STEM教室 | 小学～中学生・10～40人 | 3 |
| 切り絵教室 | 一般 | 2 |
| ディレクトフォース(ボランティア団体) | 小学生・20人 | 3 |
| くらりか(ボランティア団体) | 小学3～中学生・20人 | 4 |
| 合計 | | 39 |

25

(5)学校等支援事業

①スクール・サポート・サイエンス事業

当館の職員による出前授業・出前天体観望会



出前天体観望会
(対象:小・中・中等教育・特別支援学校)



出前授業
(対象:小学校3年生・6年生)

令和6年度 受入予定学校数(12月～2月) 28校
出前授業 19校 出前観望会 9校

26

②中高生等による科学館ボランティア

中・中等教育・高等学校の生徒による
夏休みの科学館事業の運営補助(3~5日間)



活動の様子
(ワクワクワークショップ)

参加校数・人数

中学校:24校・61人 中等教育学校:1校・1人 高等学校:8校・13人
※昨年度 中学校:20校・58人 中等教育学校:1校・2人 高等学校:5校・8人

27

③中高生等による科学の祭典 さいたまSTEAMS教育 サイエンスフェスティバル

さいたま市内の中・中等教育学校・高等学校の生徒による
ワークショップ・サイエンスショー・動画コンテスト

サイエンス・フェスティバル会場や表彰式の様子(令和5年度)



令和6年度実施予定

【サイエンス・フェスティバル】

令和7年2月1日(土)・2日(日)

【動画コンテスト表彰式】

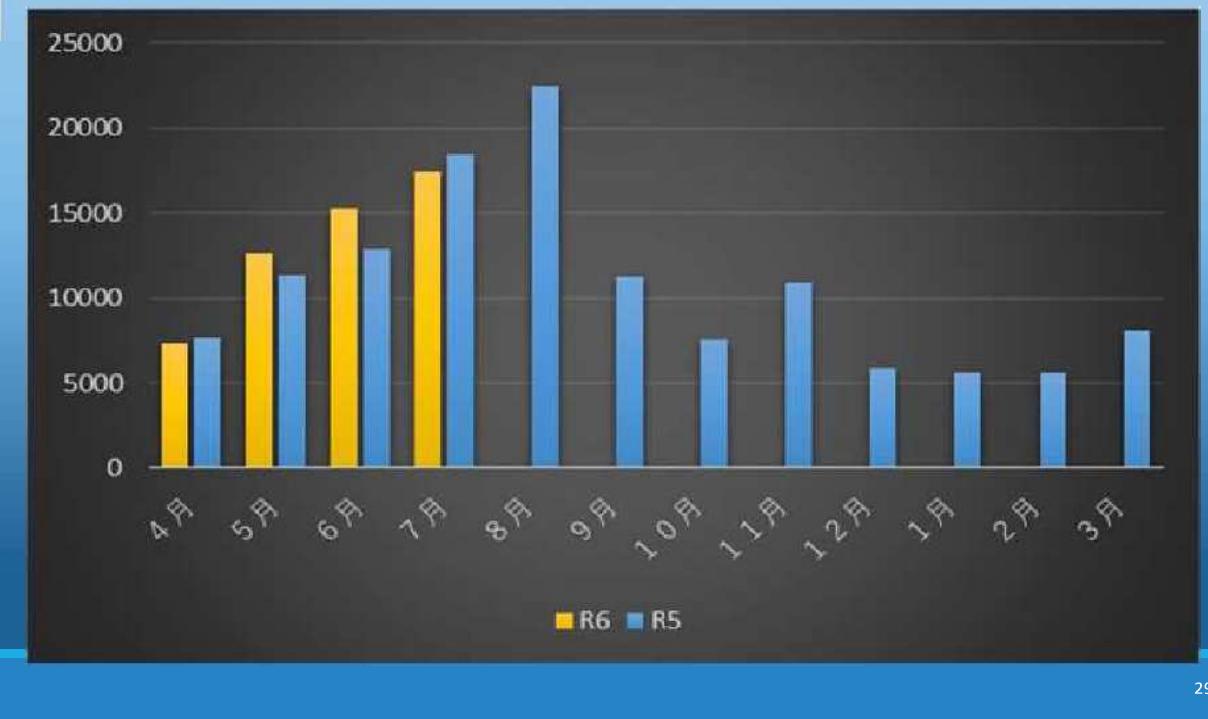
令和7年2月14日(金)

28

6 統計

①入館者数

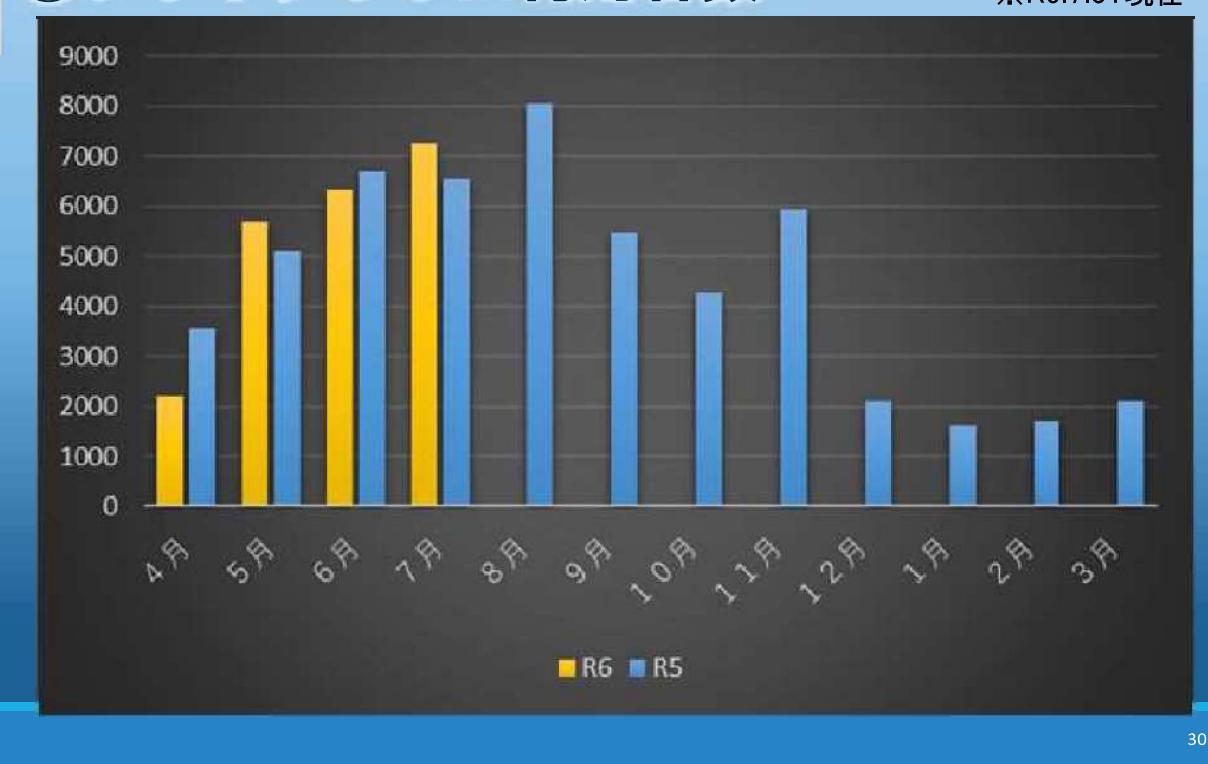
※R6.7.31現在



29

②プラネタリウム利用者数

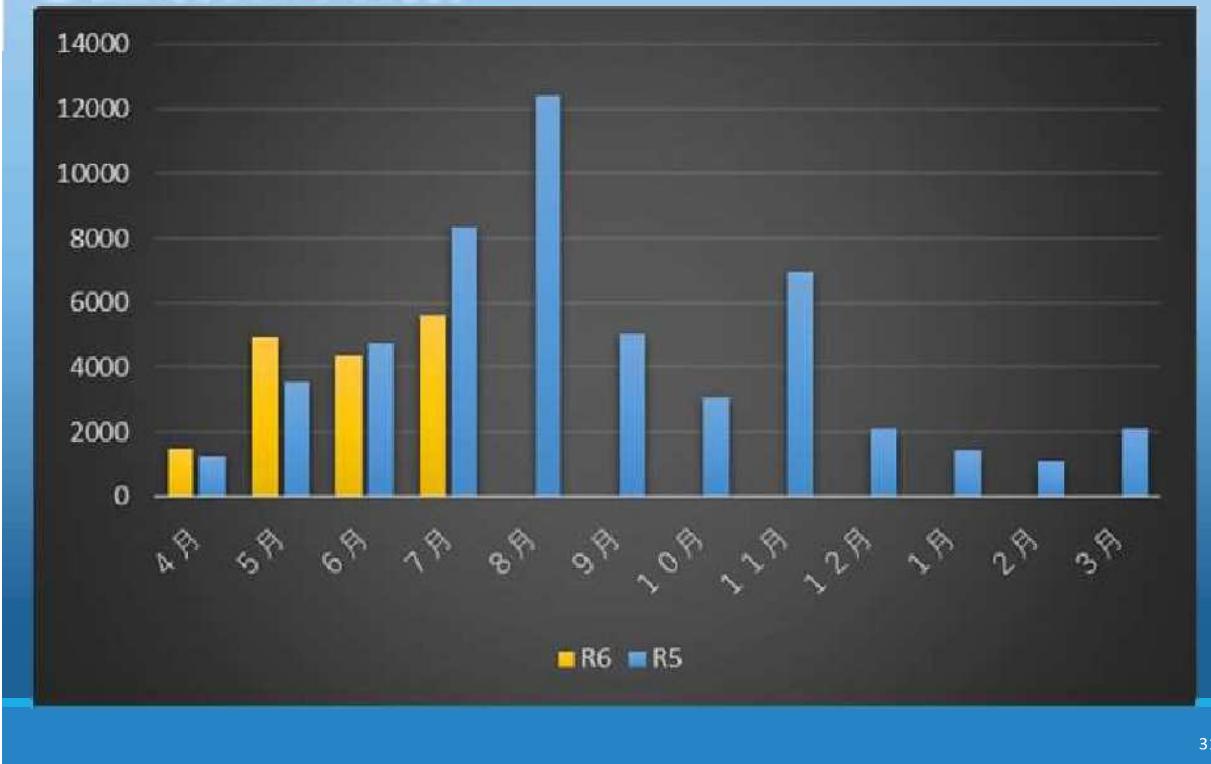
※R6.7.31現在



30

③施設利用者数

※R5.7.31現在



31

7 広報活動概要(報道発表含む)

(1)チラシ年9回(内4回配付済)

※R6.7.31現在

(2)ラジオ

・REDS WAVE「さいたまトピックス」で毎月2回科学館から電話出演(録音)

(3)雑誌・情報誌・Web・X

・市報さいたま

・マイホーム「LOVEWalksr」

・旅行情報サイト「NAVITIME Travel」

・レッツエンジョイ東京

・JR東日本大宮支社X(GWお出かけ特集さいレンジャー)

(4)テレビ

・フジテレビ 4月30日「めざましテレビ」(市民の日無料施設の紹介)

・テレビ埼玉 5月29日「ニュース930」(恐竜展の紹介)

・テレビ埼玉 7月 7日「のびのびシティさいたま市」(宇宙の魅力若田さん紹介)

(5)新聞(電子版含む)

・読売新聞 5月20日 朝刊「恐竜展の紹介」

・埼玉新聞 5月29日 朝刊「若田さん名誉館長継続」

・埼玉新聞 6月18日 朝刊「恐竜展の紹介」

・産経新聞 7月14日 朝刊「埼玉「館」巡り」(施設紹介)